

# Webアプリを一人で作れるよう になるための勉強会

第一回 ガイダンス編

2017年8月7日

**1. 勉強会の目的**

**2. 取り組みを通したゴール**

**3. Ruby/Railsについて**

**4. 進め方・カリキュラム**

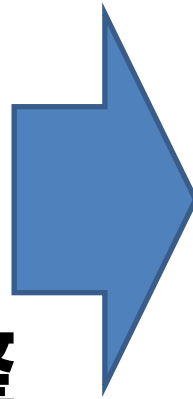
**5. 開発環境について**

**6. 困ったとき**

# 勉強会の目的

# 弊社社員の仕事 ≡ マネジメント

- 進捗管理
- 課題管理
- お客様調整
- 内部・社内調整
- 資料作成
- etc...



稼働の9割ぐらい  
はマネジメント

## 弊社社員の手がける仕事

- Spark/Hadoopを使った△○基盤の構築
- □段階認証、○○プロトコルを使った認証サービスの提供
- ○○な新技術を使った××サービス
- etc

**若手にとってはいきなり高度な応用レベルのものが多いし、  
これからは、そんなプロジェクトがもっと多くなる  
基本的な技術をプロジェクトで学べる機会は意外とない。**

# **そんな中で弊社の若手殿(1～3年目ぐらい?)にやっていたいただいている仕事**

- **議事録**
- **試験項目作り**
- **何かのアカウントの払い出しであったり管理**
- **飲み会の運営**
- **先輩の指示のもとの作業、雑用**

**そもそもの基本を学ぶ時間が十分に取れていない。  
と思う。**

## 4年目以降の社員

- 後輩の育成をやれと言われる
- 1～3年目までで得られた経験・知識をもとに活躍する
- 何か専門性を持とうと思って勉強がしたくなる人もでてくる

でも..1～3年目で学んだこと、それが薄いと**その後**  
**も飛躍できないことが多い**

## 学ぶことに対して、やる気はあるけど、…な人のパターン

- **その分野でそれなりを目指すなら、何年も同じことやらないといけない。と考えたり、すんなりあきらめてしまう。**
- **技術がいっぱいあって、何を学べばいいかわからない。**
- **周りの人に協調して同じ道を目指すそうとする。**



Webアプリを学ぶことでいろいろ学べる**きっかけ**がつかめる。

- HTML/CSS/JavaScript
  - RDB/SQL
  - プログラミング言語
  - フレームワーク
- 
- 手っ取り早く学べるのが「**Ruby on Rails**」
  - 10年修行しなくても、2カ月でそれなりに作れる！
  - 楽しんで学んで成長しましょう。
- 
- Webアプリ作りの**不変(以下イミュータブル)**な思想を学びつつ、周辺知識を効率的に学ぶことが目的です。

**取り組みを通じたゴール**

① ひとりで簡単なWebアプリケーションを作れるようになる。

そこまで頭を使わずとも機械的に基本機能を作れるようになる。

② Rubyを通してオブジェクト指向プログラムの入り口に立てるようになる。

その後の○○言語の学習する時の学習コスト削減できるように..

**Ruby / Railsについて**

# そもそもRubyとは？

- **Ruby(ルビー)**は、まつもとゆきひろ(通称 Matz)によって1995年に開発された日本製の**オブジェクト指向のスクリプト言語**です。

- 公式ページ
- <https://www.ruby-lang.org/ja/>



- 開発者のまつもとゆきひろは、「Rubyの言語仕様策定において最も重視しているのはストレスなくプログラミングを楽しむことと述べています。
- 日本産ですが、むしろ海外でも人気です。



Rubyは、オブジェクト指向のスクリプト型言語であるPythonとよく比較されますが、目的に応じて、というところです。

目的	Ruby	Python	メモ
Webサービス作りたい	◎	○	PythonにもDjangoというデファクトスタンダードなフレームワークがありますが、日本語の情報が少ないです。 Ruby on Railsに軍配が上がります。
科学技術系 人工知能系	△	◎	圧倒的にPythonです。 Rubyでもライブラリは提供していますが、
自分を表現したい	◎	△	Pythonはインデントしかり、文法の表現が統一されるようになっています。  Rubyは様々な書き方ができる上、黒魔術的(メタプログラミング)な使い方もできるようになっています。
スタートアップ企業で活躍したい	◎	○	スタートアップ企業は、Webアプリを作るところからなので、Railsが使えるRubyエンジニアに軍配があがります。
性能が求められる	△	△	素直にコンパイラ言語を使いましょう。
困ったときの情報の探しやすさ	○	○	Rubyのほうが日本語ドキュメント多いが、QiitaやHatenaで大体どちらも引っかけかる。

# Rubyで有名なサービスやOSS

## Ruby on Railsで作られたサイト



## Rubyで作られたOSS



# なんでRailsがいい？

前頁までの理由も含みますが、よくあるお勧めの理由は、以下。

- ① 教材がいっぱいある。  
学ぼうと思えば、インターネットにいっぱい情報が転がっています。
  - Railsチュートリアル <https://railstutorial.jp/>
  - ドットインストール <http://dotinstall.com/>
  - 小学生でもわかるRuby on Rails入門 <https://openbook4.me/projects/92>
  - Codecademy <https://www.codecademy.com/>
- ② 開発の本質でない部分の仕事を勝手にやってくれる、仕組みを提供してくれる。
  - SQLインジェクション対策
  - クロスサイトスクリプティング対策
  - セッションハイジャック対策
  - etc
- ③ 開発のしやすさとベストプラクティスを教えてくれる
  - RESTfulリソース
  - MVCフレームワーク
  - テスト自動化
  - etc



# 進め方・カリキュラム

# 進め方

	内容	担当
講義（演習含む） 60分～90分程度/回	<ul style="list-style-type: none"><li>・カリキュラムのポイント説明</li><li>・演習</li><li>・前の講義の復習</li><li>・次回の内容確認</li></ul>	講師 受講者各位
事後(in your house or office)	<ul style="list-style-type: none"><li>・考えながら写経</li><li>・不明、疑問点は質問 (Slack)</li></ul>	受講者各位

# カリキュラム(前半)

カリキュラム	概要	予定日時
ガイダンス	－	8/7(金)
最低限必要な知識・技術	Git Bootstrap	8/10(木)
Ruby入門①	基本文法プログラム 演習課題	8/16予定
Ruby入門②	組み込みクラス 演習	8/22予定
Ruby入門③	理解を深めるための演習	8/30予定
Ruby入門番外編	DSLによるインフラ構築 Serverspecによるインフラテスト	9/7予定

# カリキュラム(後半)

カリキュラム	概要	予定日時
Ruby on Rails入門① タスクボード	MVCについて Railsコマンド	9/14予定
Ruby on Rails入門② タスクボード	ActiveRecord 開発の一連の流れ	9/21予定
それっぽいアプリを作る① マイクロポスト	投稿機能	9/28予定
それっぽいアプリを作る② マイクロポスト	ユーザ管理機能 タイムライン表示機能	10/5予定
それっぽいアプリを作る③ マイクロポスト	ログイン/ログアウト機能	10/12予定
それっぽいアプリを作る④ マイクロポスト	ユーザと投稿の結び付け お気に入り機能	10/19予定

※テストコードの実装は、対象外になります。